



令和6年6月7日
 多摩市立豊ヶ丘小学校
 校長 佐藤 真澄
 養護 教諭

6月4日～10日は

歯と口の健康週間



6月4日～6月10日は歯と口の健康習慣です。歯科健診の結果はどうでしたでしょうか。豊ヶ丘小の全員の歯式票を見ながら、データを入力し、お知らせをお渡ししました。「口の中を見るとその人の生活の様子がわかる」と言われています。豊ヶ丘小のみなさんの顔を思い浮かべながら、歯式の入力をしました。

低学年は、まだ乳歯の人が多くいますが、第一大臼歯(永久歯)が生えている人が多くいました。第一大臼歯は6歳臼歯とも呼ばれます。仕上げ見上げの際に、6歳臼歯が生えているか確認をして、ていねいに歯をみがくようにしましょう。

中学年は、混合歯列期です。乳歯と永久歯が入り混じっていて、歯をみがくのがとても難しいです。そのため、歯垢が付着している人が多かったです。自分の口の中に合った歯みがきができるように、鏡の前で歯をみがく習慣をつけましょう。

高学年は、永久歯が生えそろうている人も数人いました。むし歯やけがに気を付けて、歯肉にも意識をしながら歯をみがきましょう。

学校でも、発達段階に合った保健指導をしていく予定です。ご家庭でも、スキンシップを兼ねて仕上げみがきをしていただき、お子さんの歯や口の中の様子をご確認いただくと良いと思います。

次のページに、「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」の作品募集案内を掲載しています。奮ってご応募ください(多摩市・多摩歯科医会は歯科保健事業に力を入れていて、子供たちの歯・口の健康に対する意識がとても高いです!!9月には、豊ヶ丘小の4年生を対象に「歯みがき(ブラッシング)指導」をしていただく予定です。)

クイズ 歯に「ない」ものは?

ある

髪・肌・つめ

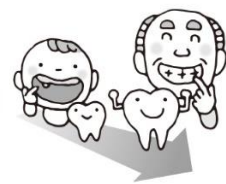


なし

歯



答えは、「再生」。つまり、傷ついたときに自分で復活できるかどうか。髪やつめは切ってもまた伸びてきますね。肌も、少しのケガなら何日か経てば治るのをみなさんも知っていると思います。では、歯は？
 乳歯が抜けると、永久歯が生えてきます。でも、人間の歯が生え変わるのはその一回だけ。むし歯になったところを削ったり、ケガで欠けてしまったりすると、その歯は自力で治ったり生え変わったりはしないのです。
 みなさんの一生のパートナーになる歯。ずっと一緒にいられるように、大切にしてくださいね。





令和6年度
「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」
「歯・口の健康啓発標語コンクール」の作品募集！！

「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」、「歯・口の健康啓発標語コンクール」の作品を市内小中学校から募集します。提出された作品の中から優秀賞などを選び、展示・表彰も行いますので、ぜひ積極的に参加してください。

参加者には全員に参加賞のプレゼントがあります。また、受賞者には賞状と副賞もありますので、奮ってご参加ください。

対象学年：全学年

参加方法：参加を希望する児童・生徒は、6月中に保健室の小田にお知らせください(応募についての詳細をお話しします)。

豊ヶ丘小の作品の締め切り：

〔図画・ポスターコンクール〕・・・・・・・・・・8月30日（金）まで

〔標語コンクール〕・・・・・・・・・・・・・・・・・・8月30日（金）まで

【表彰式について】

提出された作品の中から、「多摩歯科医会」、「多摩市」、「多摩市教育委員会」において、最優秀賞・市長賞・教育長賞・特別賞など受賞作品を選び、以下日程で表彰式を行います。

受賞者には9月20日（金）頃までに、多摩市教育委員会より詳細を通知させていただきます。

日 時：令和6年10月6日（日）午後

場 所：関戸公民館8階ヴィータホール

主 催：多摩歯科医会

共 催：多摩市、多摩市教育委員会

※最優秀作品については、「公益財団法人 東京都学校歯科医会」が主催する「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」及び「歯・口の健康啓発標語コンクール」への応募作品として推薦させていただきます。

